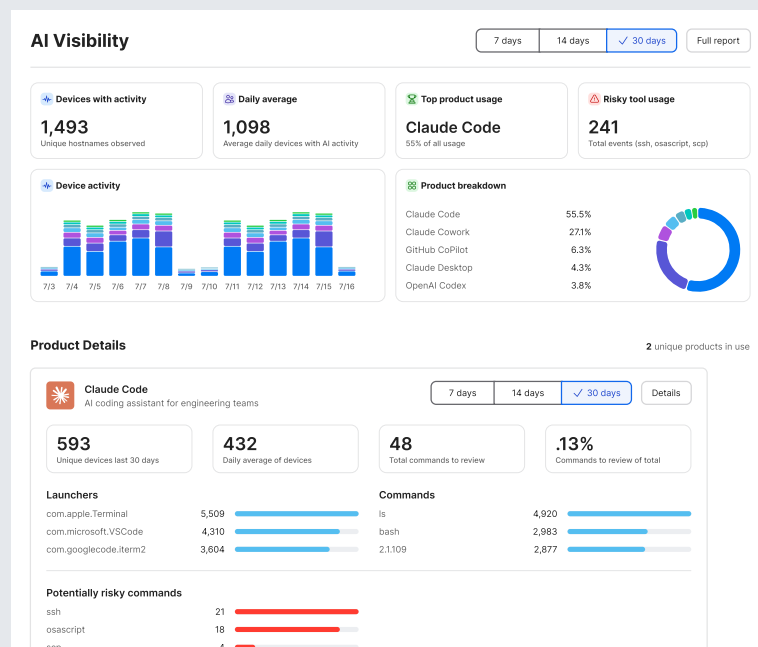


生産性を高めながら、 確実にAI活用を統制

既存の管理基盤を維持したままAI
構成をまとめて可視化、統制、展開
できる唯一のMacネイティブエンド
ポイントソリューション。



シャドーAIの問題は、皆様の組織でも既に発生しているかもしれません。

従業員の誰かがClaude Code、Cursor、あるいはClaude Desktopをダウンロードしたその瞬間から、社内の管理下にあるMacデバイス上でAIツールが動作することになります。これらは怪しいものではなく業務に大きく役立ちますが、Mac上で直接動作するため、従来のガバナンス体制では管理できません。IT部門はMac自体を監視できても、そのデバイスでAIが何をしているかは把握できないのです。

AIツールの動作は、これまでのソフトウェアとは異なります。従来のデバイス管理ツールやネットワークプロキシ、エンドポイント検出プラットフォームでは、構成状態、MCPサーバの接続、エージェントのランタイム動作を把握できません。これらツールや管理対象の設定、モデルの制限、ネットワーク境界内には企業向けの統制手段が組み込まれているものの、現在の提供形式は生のJSONで、ベンダーのリリースのたびに变化するため、大規模な管理・監視はきわめて困難です。

その結果、ガバナンスの及ばないユーザ集団が2種類出現し、それぞれ固有のシャドーAIのリスクを生み出しています。一つはClaude CodeやCursorを利用する開発部門で、リスクとしてはコードの流出、無制限のモデルへのアクセス、ポリシーで範囲を限定しないまま自律型エージェントを運用することが挙げられます。もう一つの集団は、可視化機能も、監査証拠も、経営陣のAI活用に関する説明責任に役立つ機能も備えていない個人用AIアカウントを利用する従業員で、MCPコネクタ経由で機密書類をアップロードしたり、社内システムについてのクエリを実行したりするリスクがあります。従来のツールでは、単一のポリシー適用基盤でこれら両方のユーザに対応することはできません。

AIガバナンス:企業のMac上でのAI運用を支える管理基盤

Jamfは企業向け製品として唯一、Macデバイス全体にわたってAIツールを可視化して統制し、ベンダーに応じた適切な構成を適用できるMacネイティブのファーストパーティソリューションを提供しています。これにより、新しいインフラストラクチャを増やしたりエンドユーザの生産性を低下させたりすることなく、野放しのAI運用を監査に対応した正当化可能な体制へと転換できます。AIガバナンスはプラットフォーム自体に組み込まれ、他のデバイスポリシーと同じく管理基盤を通じてOSレベルで展開でき、証明のための監査証跡も提供されます。

主な機能	
AIアプリケーションインベントリ	クロスプラットフォームのベンダーには再現不可能なファーストパーティのエンドポイントデータを活かし、管理対象Macデバイスで実行されているすべてのAIツールについて、起動元のデバイス、AIの接続先、リスクの大きいツール呼び出しを可視化します。
MCPサーバインベントリ	社内デバイス上の各MCPサーバ、サーバで公開されているリソース、接続対象のAIクライアントを可視化し、ガバナンス対象を把握して一元的なポリシールールを策定できます。
ベンダーに応じたポリシービルダー	JSONファイルを編集することなくClaude Code、Claude Cowork、OpenAI Codexの構成を定義できます。構成状態をAnthropic認定済みのPermissive (寛容)、Balanced (バランス)、Strict (厳格)の3つから選ぶだけで、単一のセッションですぐに展開できます。
MDM経由での改ざん不能のポリシー適用	AIポリシーをJamfブループリントとして展開し、OSレベルで適用して、開発者やエンドユーザによる設定の上書きを防止できます。
ベンダーコントロール追跡エンジン	Anthropicのリリースを自動で監視し、コントロールの新規追加や変更があれば数日以内にフラグを設定します。ポリシーを手動で確認することなく、常に最新の状態に保てます。
ガバナンスレポートと監査証跡	すべての構成でPDF形式の経営幹部向けAIレポートが提供され、承認済みデバイスと未統制デバイスの詳細、包括的な監査証跡、EU AI規則法との対照表を確認できます。レポートは経営幹部に提供可能な状態で自動的に生成されるので、手作業での編集は不要です。

既存のプラットフォームから、ベンダーに応じた適切なAIガバナンスを適用。新しいツールも、新しい専門知識も必要ありません。

- IT部門の介在不要で、最適なAIツールをリリース初日から適切に構成された状態で開発者に提供
- Macデバイスの運用に利用している管理基盤を変えることなく、EU AI規則法の監査証跡要件およびSOC 2の義務事項に自動で適合
- 手作業でのJSON構成ファイルの編集を廃止。ポリシービルダーがAnthropicの各リリースを追跡し、自動で更新
- 経営幹部向けAI状態レポートを自動で生成し、CISOおよびCIOにそのまま提供
- AIを一括でブロックするのではなくOSレベルで詳細なポリシーを適用し、ガバナンスを犠牲にすることなく生産性を向上

既にAIツールは社内が存在しています。今こそ、AIのガバナンスを始めましょう。

AIガバナンスはJamf for Macの一部です。既に同製品をお使いのお客様であれば、ご想像以上に素早く正当化可能なAI運用を始められます。



www.jamf.com/ja/

© 2026 Jamf, LLC. All rights reserved.

詳細については、Jamf担当者までお問い合わせいただくか、
無料トライアルでお確かめください。

または、販売代理店までお問い合わせください。